



平成 21 年 7 月 22 日

各 位

会 社 名 関 東 天 然 瓦 斯 開 発 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 吉 井 正 徳
(東 証 第 一 部 、 コ ー ド 番 号 1661)
問 合 せ 先 責 任 者 総 務 部 マ ネ ー ジ ャ ー 大 竹 聡
(TEL03-3241-5511)

子会社の業績予想の修正に関するお知らせ

当社の連結子会社である大多喜ガス株式会社（東証第二部、コード番号 9541）が、最近の業績の動向を踏まえ、平成 21 年 12 月期の第 2 四半期累計期間業績予想及び通期業績予想の修正について、添付のとおり本日発表いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件を踏まえた当社の連結業績予想につきましては、当社が本日発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

以 上

<添付資料>

「業績予想の修正に関するお知らせ」（平成 21 年 7 月 22 日発表 大多喜ガス株式会社）

各位

上場会社名 大多喜ガス株式会社
 代表者 取締役社長 渡部 均
 (コード番号 9541)
 問合せ先責任者 取締役経理部長、総務部長 木藤 博正
 (TEL 0475-24-0010)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年2月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年12月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,220	1,410	1,430	900	51.93
今回発表予想(B)	22,420	1,400	1,410	830	50.07
増減額(B-A)	△2,800	△10	△20	△70	
増減率(%)	△11.1	△0.7	△1.4	△7.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年12月期第2四半期)	23,553	1,469	1,504	937	54.07

平成21年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	43,880	1,570	1,610	1,010	58.28
今回発表予想(B)	44,350	1,350	1,390	830	51.23
増減額(B-A)	470	△220	△220	△180	
増減率(%)	1.1	△14.0	△13.7	△17.8	
(ご参考)前期実績 (平成20年12月期)	47,156	1,339	1,388	850	49.08

平成21年12月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,370	1,350	1,380	860	49.63
今回発表予想(B)	21,490	1,310	1,330	790	47.65
増減額(B-A)	△2,880	△40	△50	△70	
増減率(%)	△11.8	△3.0	△3.6	△8.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年12月期第2四半期)	22,376	1,377	1,421	894	51.61

平成21年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	42,200	1,530	1,590	1,000	57.70
今回発表予想(B)	42,520	1,270	1,320	790	48.76
増減額(B-A)	320	△260	△270	△210	
増減率(%)	0.8	△17.0	△17.0	△21.0	
(ご参考)前期実績 (平成20年12月期)	44,894	1,281	1,351	832	48.00

修正の理由

(1)平成21年12月期第2四半期(連結)累計期間 連結・個別業績予想について

暖冬及び景気後退の影響により、ガス販売量が前回見通しを下回ることから、売上高が減少となる見込みです。

営業利益、経常利益、四半期純利益及び1株当たり四半期純利益については、売上高の減少を主な理由として前回予想を下回る見込みとなりました。

(2)平成21年12月期通期 連結・個別業績予想について

年初の暖冬及び景気後退の影響により、ガス販売量は前回見通しを下回るものの、ガス販売価格が前回予想を上回る

影響等で、売上高は、前回発表から若干増加する見通しとなりました。

一方、原料費は、輸入エネルギー価格上昇に伴い、ガス購入価格が前回見通しを上回る見込みであるため、営業利益、経常利益、当期純利益及び1株当たり当期純利益については、前回予想を下回る見込みとなりました。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上